

伊與田昂介 くん



スポーツが盛んな幸田町

ぼくは、スポーツが大好きです。1年生のころから、子ども会のソフトボールをやっています。1年生の時は、ベースの走り方や打つときのタイミングなどが全然分からなかったけれど、かんとくやコーチがしっかりと教えてくれました。ぼくたちのために、休みの日なのに一生けん命教えて

くれるので、とても感謝しています。
また、幸田町では、ユニバーサルホッケーも盛んです。毎年、夏と冬に大会があり、ぼくも楽しみにしています。この大会で審判をしてくれるのは、地域のスポーツ委員さんです。たくさんの方が、ぼくたちを支えてくださっています。



ぼくは、こんなスポーツが盛んな幸田町が大好きです。たくさん運動し、健康な体を作っていきたいです。

絵: 牧野次男さん (芦谷)



わたしの夢

わたしの夢は医療関係の仕事につくことです。

母は看護師で、小さいころから母の働く姿を見てきました。そして、仕事のことや病気についての話をたくさん聞きました。また、図書館にある医療関係の本を読むうちに、わたしも医療関係の道に進みたいな、と思うようになりました。

医療にはさまざまな仕事がありますが、全て人の健康にかかわる大切な仕事です。わたし自身も小さいころは、体が弱く、病気がちでした。そういう時に、他人から優しくされるのとれしかつたです。病気の人は気持ちも弱まっています。だからこそ、人を思いやる気

持ちを大切にしていきたいと思えます。そして、病気で苦しむ人を減らす、という目標に向かって一歩ずつ努力していきたいです。



僕

が住んでいる鷺田区は、相見駅ができて急速に発展しました。便利になって住む人が増えたのはうれしいことですが、その反面、地域で挨拶をする人が少なくなつたように感じます。誰もがお互いに気持ちよく挨拶のできる幸田町にしたいです。

北部中学校2年

坂本 鵬斗 くん



僕も、この幸田町がとても大好きです。6年後には東京オリンピックが開催されますが、そのころには誰もが住みたくなる町として、今よりもっと名の知れた町にしていきたいです。



僕が目指す 将来の幸田町

写真募集中

議会だよりの表紙写真を募集しています。テーマは季節感と暮らしの中の笑顔が溢れているもの。

(詳細は、議会事務局まで)
TEL:63-5151

